



わたし、アナタ、min-na

No.16

# そのすがたがうれしい

SSH 編

2021年 7月 21日 市立札幌開成中等教育学校便り  
〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1  
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629  
HP <http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/>

## <生物野外観察> 「篠路福移湿原のフィールドワークとナショナル・トラスト運動」

7月4日(日)に、4～5年生の合計6名が、札幌市篠路福移湿原において、「NPO 法人カラカネイトトンボを守る会あいあい自然ネットワーク」理事長の綿路昌史氏とともに、フィールドワークを行いました。カラカネイトトンボを中心として篠路福移湿原の動植物とその環境を説明していただきました。その一方で、湿地の目の前に広がる、埋め立ての土砂の山を目の当たりにして私たちは言葉が失いました。埋め立てに対しての訴訟と法律の問題など、厳しい状況下に置かれながらもスタッフの方が日々尽力をされている姿からも、自然を愛し守ろうとする信念を感じ取ることができました。

▼湿地について、わかりやすく楽しくお話ししてくださいました。



▼当日は4種類のトンボを観察（これはアオヤンマ）



▼湿地の目の前に広がる土砂



## <地学野外観察>

### 「札幌近郊の地質調査」の報告

今回の地学野外観察には3・4年生5名、引率教諭3名が参加しました。当日は30℃を超える暑さの中での野外巡検でしたが、札幌の地形について楽しく学ぶことができました。

▼お目当ての岩石を発見



▼泥岩層をみんなで観察



▼3年生コメント

1年生の時に学習した岩石や地層について、詳しく学ぶことができました。特に印象に残ったのは石の表面を見ることで、その石の歴史を知ることができました。例えば、石に含まれる結晶が何か、どれくらい大きさかを観察することでどれくらいの時間をかけられたのか、いつ、どのような自然現象が原因かを探ることができます。今後もこのような機会があれば参加したいです。

◆7月17日(土)

・講師 札幌市立西岡北中学校校長 高橋伸充さん

【内容】

豊平川沿いの各年代の地質調査を行い、札幌の地形がどのように形成されたのかを長い歴史と共に考える。